



連合かながわ機関紙・カレント

CURRENT

No.285

日本労働組合総連合会
神奈川県連合会(連合神奈川)
〒231-0023 横浜市中区山下町24-1
ワークピア横浜4F
TEL.045(211)1133 FAX.045(201)8866
発行責任者:阿部嘉弘

社会を新たなステージへ、 ともに歩もう、ともに変えよう

～仲間の輪を広げ
安心社会をめざす～



連合神奈川 第35回定期大会を開催

連合神奈川は、11月17日(金)ワークピア横浜において、役員・来賓・代議員・傍聴あわせて215名出席のもと、4年振りに通常どおりの対面形式で第35回定期大会を開催した。



吉坂会長

大 会冒頭、今大会をもって退任する吉坂会長は「3年に及ぶコロナ禍では、労働組合の活動も多大な影響を受けたが、連合運動のモデルチェンジに向けた取り組みにチャレンジした期間でもあった。2023春闘において30年ぶりの高水準の賃上げを勝ち取ることができた一方、世の中の人にとっては労働組合の存在が縁遠いものとなってしまっている。社会全体の安全をつくりだしていくためにも、集团的労使関係の意義を広め組織拡大の取り組みを一層進めていってほしい。連合はすべての働く者の権利を守り、生活を向上させていくことを目的として、同じ立場に立つ政治勢力を拡大し政策実現をめざして取り組んでいく。

生活の課題と政治が直結していることが実感を持って理解でき、組合員からの共感を得られるよう、各構成組織と議員との連携を密に組織一丸となって闘える環境づくりに取り組んでほしい。」と新体制への期待も込めて挨拶した。

来 賓には、芳野 連合会長、山中 横浜市長、木塚 神奈川労働局長、小坂橋 神奈川県副知事、藤倉 川崎副市長、岸部 連合神奈川議員団会議会長ほか多くのご来賓にご臨席いただいた。

議 事においては、2024～2025年度運動方針、会館積立金会計の廃止、予算、規約改正、役員選出、大会スローガン、大会宣言がそれぞれ満場一致で決定された。

今 大会で林 克己会長(電機連合)、阿部 嘉弘事務局長(自治労)の新体制となり、林新会長は「問題を先送りせず、持続可能性への取り組みをスタートさせる」と挨拶し、最後に「団結ガンバロウ」で閉会した。

退任役員功労表彰

氏名	産別・地域連合	役職	役員歴
吉坂 義正	連合神奈川 (自動車総連)	会長	2008年大会～2023年大会 ☆会長 2期 ☆会長代行 4期 ☆副会長 2期
中島 康元	基幹労連	副会長	2014年大会～2023年大会 ☆副会長 4.5期
新 敦	UAゼンセン	副会長	2018年大会～2023年大会 ☆副会長 2.5期
真崎 教邦	情報労連	副会長	2017年大会～2023年大会 ☆副会長 3期
金井 克之	連合神奈川 (電力総連)	副事務局長	2013年大会～2023年大会 ☆副事務局長 5期
檜垣 明宏	連合神奈川 (神教協)	副事務局長	2019年大会～2023年大会 ☆副事務局長 2期
滝上 佳延	JAM	執行委員	2016年11月～2023年大会 ☆執行委員 3.5期
高橋 廣康	私鉄総連	執行委員	2016年11月～2022年11月 ☆執行委員 3期
山本 圭一	印刷労連	執行委員	2017年9月～2023年11月 ☆執行委員 3期

新役員体制

※については、総会以降変更あり

役職名	氏名	産別名	現・新	役職名	氏名	産別名	現・新		
1	会長	林 克己	電機連合	新	32	執行委員	飯島 智幸	全駐労	現
2	会長代行	蓼沼 宏幸	自治労	現	33	執行委員	土井 友博	全電線	現
3	副会長	高橋 卓也	電機連合	現	34	執行委員	進藤 正騎	ゴム連合	現
4	副会長	高橋 慎吾	自動車総連	現	35	執行委員	高宮 成昭	海員組合	現
5	副会長	保田 武利	UAゼンセン	新	36	執行委員	的場 信也	全水道	現
6	副会長	小田 泰司	JAM	現	37	執行委員	水野 潔	全自交	現
7	副会長	島崎 直人	神教協	現	38	執行委員	指宿 悦子	ヘルスケア労協	現
8	副会長	仲 政幸	基幹労連	新	39	執行委員	助川 一実	JR総連	現
9	副会長	鳴海 匡丞	JP労組	新	40	執行委員	山口 博幸	全印刷	現
10	副会長	湯川 誠	JEC連合	新	41	執行委員	田口 育哉	全国ガス	現
11	副会長	亀崎 友彦	運輸労連	現	42	執行委員	外崎 浩之	JR連合	現
12	副会長	竹田 哲也	情報労連	新	43	執行委員	田中 亮	全労金	現
13	副会長	久島 勇	電力総連	現	44	執行委員	岩岡 耕司	交通労連	現
14	事務局長	阿部 嘉弘	自治労	新	45	執行委員	櫻田あすか	サービス連合	新
15	副事務局長	萩原 周子	自治労	現	46	執行委員	米崎 貴博	セラミックス連合	現
16	副事務局長	安部 輝実	自動車総連	新	47	執行委員	橋本 隆志	政労連	現
17	副事務局長	前島 藍	神教協	新	48	執行委員	前田 義徳	税関労連	現
18	副事務局長	照井 誠一	電力総連	新	49	執行委員	井筒 智義	印刷労連	新
19	会計監査 (兼執行委員)	原 寛貴	労済労連	新	50	執行委員	土田 修	国公総連	新
20	会計監査	畑中 秀之	全印刷	現	51	執行委員	原 寛貴	労済労連	現
21	会計監査 (兼執行委員)	米崎 貴博	セラミックス連合	現	52	執行委員	土井 亮平	NHK労連	新
22	青年局長	松本 好史	自治労	現	53	執行委員	持宝 美宣	森林労連	現
23	女性局長	今村 玲	神教協	現	54	特別執行委員	秋山 純一	横浜	※
24	執行委員	佐藤 信也	電機連合	現	55	特別執行委員	渡部 堅三	川崎	※
25	執行委員	佐俣 光男	自動車総連	現	56	特別執行委員	及川 政昭	三浦半島	※
26	執行委員	佐藤 洪	UAゼンセン	現	57	特別執行委員	興邊 義人	湘南	※
27	執行委員	中野 雅臣	自治労	現	58	特別執行委員	綿引 芳弘	県中央	※
28	執行委員	西岡 祥行	JAM	新	59	特別執行委員	大藪 克己	西湘	※
29	執行委員	佐藤 治	神教協	現	60	特別執行委員	川崎 晴彦	相模原	※
30	執行委員	寺脇 貴弘	フード連合	新	61	特別執行委員	高澤 真吾	厚木愛甲	※
31	執行委員	菊本 和仁	私鉄総連	現	62	特別執行委員	丸山 秀和	小田原・足柄	※

林新会長挨拶

本日確認頂いた運動方針のキーワードは持続可能性です。足元の課題は、持続的な賃上げです。そのためには労務費を含む適正な価格転嫁ができるかにかかっている。2024春闘はそういう交渉を行うことになる。

そして最大の課題は、人口減少による深刻な労働力不足の到来です。社会の維持はもとより、労働組合の存在意義に関わる問題です。連合神奈川の発足時構成組織人員は50万人。この30年で18万人減っている。そしてこれから、これまでと次元の違うレベルで人口が減少する。役員の成り手不足など、すでにその兆候は現れている。今まで出来てきたことが出来なくなる。今までやってこなかったことをやらなければならないかもしれない。しかし、そのことにチャレンジしていく必要がある。

2023年は連合評価委員会報告から20年にあたります。「労働組合が自分たちのために連帯するだけでなく、社会の不条理に立ち向かい、自分よりも弱い立場にある人々とともに闘うこと」との指摘を改めて受け止めたい。

そして、混迷・迷走する日本の政治。私たちは、小手先の手当・補助金や問題を先送りする政治ではなく、問題の本質を解決する政治を求めたい。そのような思いを来年となった次期衆院選につなげ、連合神奈川推薦候補者の必勝に力を合わせていきたい。



神奈川県・神奈川県経営者協会・連合神奈川共催

政労使一体の「働き方改革フォーラム」を開催

11月14日(火) 14:00/ワークピア横浜において、神奈川県、神奈川県経営者協会、連合神奈川の共催により80名参加のもと、「働き方改革」をテーマに政労使一体のフォーラムを開催した。講演は3部構成で行い、各団体の講師より各々の実情に応じた取り組みを講演いただいた。

連合神奈川からは、首都圏建設産業ユニオン 蛭田書記次長より、2024年4月適用となる働き方改革(時間外労働の上限規制等)を目前とした建設産業の実態や、若者の担い手確保の取り組み等を伺い理解を深めた。



〈第1部〉神奈川県より

「政労使で取り組む介護離職防止対策」

講師：株式会社ワーク&ケアバランス研究所 代表取締役 和氣 美枝 氏

〈第2部〉連合神奈川より

「持続可能な建設業の実現にむけて」

講師：首都圏建設産業ユニオン 書記次長 蛭田 悟詩 氏

〈第3部〉神奈川県経営者協会より

「味の素における『全ての従業員が働きがいを感じる多様で柔軟な働き方・環境づくり』について」

講師：味の素株式会社 人事部 労政・総務グループ シニアマネージャー 福永 貴昭 氏